

# JA 健康診断 実施のお知らせ

★基本的な健診項目に、胃がんに対するリスクを調べる「ABC検査」や、心不全の早期発見に有用な「心不全リスク検査」などを追加できます！  
 この機会に、JAの健康診断を受けてみませんか？  
 ★オプション検査に**卵巣がん検査(ROMA値)**を追加しました！！



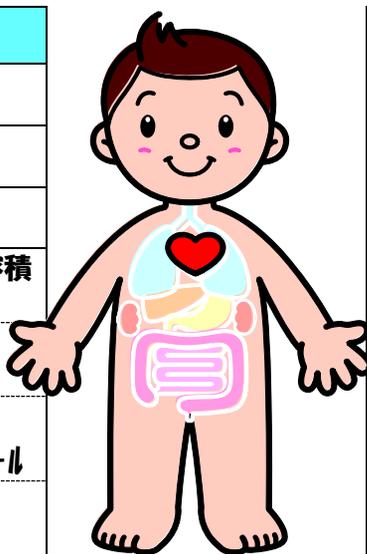
健診日	会場	受付時間	申込み×切日
6月10日 (月)	鴨川支店	13:00 ~ 14:30 ※午後のみです	5月24日 (金)

## バラエティ豊富な健診内容

\*基本健診費用の一部をJA等が助成しています！

基本健診 4,700円

検査	検査項目	
計測	身長・体重・BMI・腹囲	
便	便潜血(大腸がん検査)	
尿	蛋白・糖・潜血	
血液	赤血球数・色素量・血球容積 白血球数・血小板数 GOT・GPT・ALP γ-GTP	
	総コレステロール・中性脂肪 HDL・コレステロール・LDL・コレステロール	
	血糖・HbA1c・尿酸(UA) クレアチニン・eGFR・アミラーゼ	
	その他	問診・血圧・診察



オプション検査(別料金)

検査	主な疾病	料金
心電図	心臓疾患	1,100円
眼底写真	動脈硬化症など	1,100円
超音波	脂肪肝・胆石など	3,300円
骨粗鬆症	骨密度を調べる	2,100円
動脈硬化度	血管の硬さ・つまり具合	2,700円
喀痰細胞診	肺門部がん	2,100円
ABC(胃がんリスク)	胃がんになるリスク	3,200円
前立腺(PSA)	前立腺がん・前立腺肥大	1,600円
甲状腺機能	機能亢進:バセドウ病 他	3,200円
	機能低下:橋本病 他	
肝炎	B型肝炎	1,000円
	C型肝炎	2,000円
抗CCP抗体	関節リウマチ	2,300円
心不全リスク	心不全の早期発見	2,100円
骨粗鬆症+ビタミンD	骨密度とビタミンDの充足度	3,600円
アレルギー39項目	血液によりアレルギーの原因を調べます	8,800円
新型コロナウイルス抗体検査	血液により抗体量を調べます	5,000円
卵巣がん検査(ROMA値) NEW	卵巣がん	4,400円

※ベッド等に自力で上がれない場合、検査をお断りさせていただくことがあります。

JA安房・JA千葉厚生連



※裏面「お勧めの検査項目」をご覧ください  
 検査により人数制限がありますので、お申込みはお早めに...

**お申込み** 下記支店にてチラシを配布しています。お申し込みは支店窓口まで。

鴨川支店: 7092-3531 江見支店: 7096-1122 長狭支店: 7097-1147 小湊支店: 7095-2953  
 (注意) 超音波検査は、検査時間10分程度で食事制限があります。

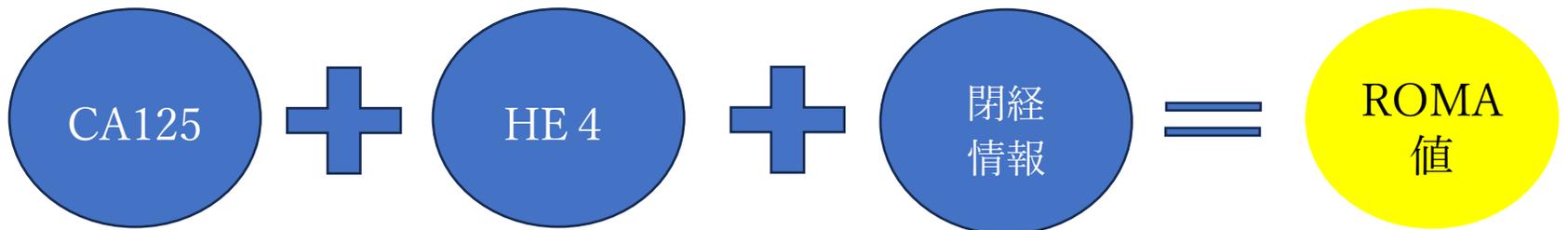
**お問合せ**

本店(担い手指導課): 24-9114

## \* 新オプション検査 \*

### 卵巣がん検査 ROMA 値 (血液検査) 4,400円

ROMA 値とは…CA125とHE4の値に、閉経情報を組み合わせて行う卵巣がんの推定指標を、ROMA 値 (上皮性卵巣悪性腫瘍推定値) といいます。異なる二つの腫瘍マーカーを組み合わせて使用することで卵巣がんに対する精度が高まり、卵巣腫瘍が良性か悪性かを推定します。



## \* お勧めの検査項目 \*

### 新型コロナウイルス抗体検査

☆血液で、新型コロナウイルスのスパイクタンパク質 (S) に対する抗体『新型コロナ抗体 IgG(S)』を測定します!

新型コロナ抗体 IgG(S) 検査は、新型コロナウイルスワクチン接種によって抗体ができたかどうか分かる検査です。ワクチンを接種することで、コロナウイルスが人の細胞に感染するために必要とするスパイクタンパク質をブロックする抗体 (IgG 抗体) が産生されます。血液検査により、この抗体の量を調べます。

※新型コロナウイルスの免疫研究のデータは現状では少なく、「抗体が完全に感染を防ぐものなのか」、「抗体がどのくらい持続するか」は不明です。そのため、【今後、新型コロナウイルスにかからない】という保証はありませんので、抗体量が充分であっても、感染予防対策はご継続下さい。

※ワクチン接種後、抗体ができるまでには約2~3週間かかると言われておりますので、ワクチン接種後2週間未満の場合、抗体が検出されず陰性と判定されることがあります。



### 骨粗鬆症+ビタミンD検査

\*骨粗鬆症検査は、踵 (かかと) の骨に超音波をあてて骨量を測定する検査です  
\*ビタミンD検査は、血液検査です

☆従来の骨粗鬆症検査に加え、血液検査でビタミンDの充足度を測定します!

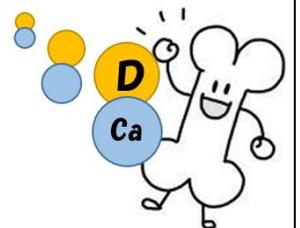
骨粗鬆症は、身体を支える骨の強度が低下してもろくなり、骨折しやすくなる病気です。ビタミンDは骨代謝やミネラル代謝に重要な役割を担っており、ビタミンDが不足すると小腸でのカルシウム吸収が不十分となり、成人では「骨軟化症」など骨の石灰化障害を引き起こします。骨量が低下している場合は、骨粗鬆症になりやすくなり、骨折リスクが高くなる可能性があります。

※骨粗鬆症検査とビタミンD検査をセットで実施します。

※ビタミンD検査のみの実施はできません。

#### 本当は凄いビタミンD

体の代謝に重要な働きがあるとの報告があります  
・中枢の維持、心の安定  
・動脈硬化の予防  
・感染症に対する抵抗力  
・糖代謝の改善



### ABC (胃がんリスク) 検査

☆少量の血液で、『胃がん』のリスクを判定します!

性別・年齢の制限はありませんが、以下に該当する方は対象外となります。

- ・胃の切除手術を実施された方
- ・胃潰瘍あるいは十二指腸潰瘍治療中の方

胃がんの主な原因は、ピロリ菌の感染によるもので、菌の感染により胃の粘膜が萎縮し、がんが発症すると考えられています。特に日本人はピロリ菌の感染率が高く、40歳代以上では、7~8割の人が感染しているとの報告があります

※ABC検査は胃がんの有無を直接調べるものではありません。

※胃に焦点を当てた検査であり、食道や十二指腸のがんのリスクを判定するものではありません。

